

令和3年6月定例会概要

令和3年6月定例会は、6月11日に開会し、当局から提案された議案については全て可決し、6月30日に閉会しました。

6月補正予算の主な内容

・新型コロナウイルス感染症対策の拡充 12億4,335万円

積極的疫学調査や発生動向調査を実施し感染症拡大の防止を図るほか、市内高齢者施設のPCR検査実施や市内医療機関への支援を行います。

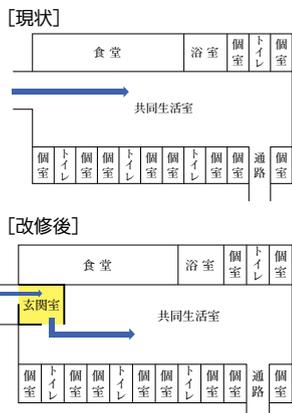
・児童生徒への生理用品配布など感染症対策の拡充 3億6,649万円

給食費の2分の1相当額の支援を第2学期も継続するとともに、生理用品等を小中学校の保健室に常備し必要とする女子児童生徒に無償で配布するなど、コロナ禍で様々な経済的負担が生じている、子育て世帯の更なる負担軽減を図ります。

・老人福祉施設における感染症対策の支援 1億425万円

新型コロナウイルス感染症対策として、老人福祉施設内の生活空間の区分け（ゾーニング）を希望する事業者に対して、改修費用の一部を助成します。

整備イメージ(例)



ユニット入口に玄関室(イエローゾーン)を整備し、感染の拡大を防止



・子育て世帯に対する特別給付金の給付 2億7,933万円

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、特に経済的に影響を受けている低所得の子育て世帯の生活を支援するため、本年5月に給付したひとり親世帯以外の世帯を対象（住民税非課税世帯など）に特別給付金を支給します。

【事業の概要】

給付対象

- ①児童手当等の受給者で令和3年度の住民税が非課税の世帯
- ②上記①のほか、対象児童（令和3年度末で18歳まで）の養育者で、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変したと認められる者（直近収入が①と同程度）

給付額

児童1人当たり一律5万円
本市の対象世帯約3,400世帯（対象児童約5,400人）

給付方法

- ・給付対象①は原則申請不要とし、児童手当等の口座に振り込み
- ・給付対象②は、申請（7月21日受付開始予定）後審査し、速やかに支給

・介護保険施設整備支援による福祉の向上 3億7,001万円

高齢者が要介護状態になっても、可能な限り、住み慣れた地域で継続して日常生活ができるよう地域との交流・連携拠点となる「地域密着型サービス事業所」の整備を推進するため、施設建設費等の一部を助成します。

・国民健康保険税率を据え置き 10億2,946万円

国民健康保険特別会計における本算定を行い、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、被保険者の負担増とならないよう、令和3年度の税率等は全区分で据え置きます。また、課税限度額についても全区分で据え置きます。

・市営住宅の入居者サービス向上を推進 15億2,002万円

市営住宅の管理に指定管理者制度を導入し、入居者サービスの向上等を推進します。

・生活に身近な道路や水路側溝の整備 4億2,550万円

生活環境の利便性や安全性の向上を図るために生活道路や水路側溝の改修を推進します。



【道路改良工事イメージ】



【水路側溝整備工事イメージ】

・福島県沖地震で被災した公共施設の復旧 7億5,546万円

・中央図書館 3億6,220万円

現在休館中の中央図書館について、早期の施設供用及びサービスの全面再開に向け、復旧修繕を実施します。

中央図書館の主な被害状況（2021.2.14撮影）



【南側外壁】

【南側独立柱】



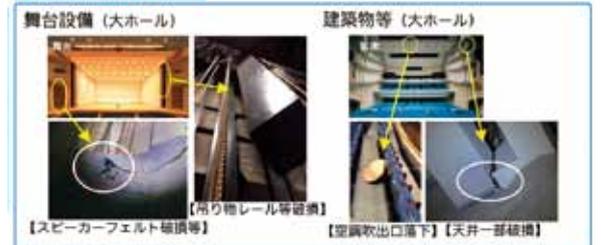
【こども図書館トイレ】

【こども図書館 梁】

・けんしん郡山文化センター 3億7,444万円

躯体や舞台設備の復旧修繕を行い、施設の早期再開を目指します。

施設の被害状況



舞台設備（大ホール）

建築物等（大ホール）

【スピーカーフェルト破損等】

【吊り物レール等破損】

【壁面吹出口落下】

【天井一部破損】

◆志翔会議員紹介

- ・期数
- ・地区
- ・連絡先
- ・市議会役職
- ・常任委員会

森合 秀行 (2期)
安積町 ☎953-7885
文教福祉 議会運営 広聴広報(委員長)

佐藤 徹哉 (3期)
菜根 ☎923-4485
総務財政・議会運営(委員長)

塩田 義智 (4期)
三穂田町 ☎945-2015
総務財政(委員長) 議会運営

近内 利男 (4期)
緑ヶ丘 ☎942-7967
市監査委員・環境経済

久野 三男 (4期)
方八町 ☎943-3200
文教福祉(委員長)

佐藤 政喜 (4期)
大槻町 ☎951-2316
(前議長)・環境経済

大城 宏之 (5期)
安積町 ☎945-6566
建設水道 議会運営

七海喜久雄 (5期)
中田町 ☎922-9587
市議会議長

鈴木 祐治 (6期)
田村町 ☎955-2172
(元副議長)・建設水道

令和3年3月定例会

一般質問概要

EV(電気自動車)への導入補助を開始について

問 FCV(燃料電池車)、EV(電気自動車)の導入補助について、令和2年度と比較しどれくらい拡充したのか。



答 FCVについては、上限を25万円とし、昨年度の3台、75万円から令和3年度は20台、500万円に拡充、新たに設けるEVへの導入補助については、上限を5万円とし、70台、350万円とする。



市役所内にある水素ステーションとFCV公用車

新型コロナウイルスワクチン接種の啓蒙について

問 本市において接種率向上のための工夫については。



答 接種の重要性及び必要性について、市民の皆さまが正しく理解いただけるよう、広報こおりやま、市ウェブサイト、新聞、SNS等あらゆる媒体手段により周知し、接種率の向上に繋げていく。



次世代エネルギーパークについて

問 「郡山市次世代エネルギーパーク」の活用について。



答 既存施設として、沼上発電所など安積疏水に由来する水力発電5か所に加えて、太陽光発電2か所、バイオマス発電を行う富久山・河内両クリーンセンターを登録しており、これらを

編集後記

気候変動に伴い、本年も全国各地で大雨による被害が多発しています。浸水被害が発生しやすい本市でも防災・減災に備えていけるよう当局と力を合わせて参りたいと思います。(森合 秀行)

巡る見学コースを設定することとしている。



沼上発電所

令和3年6月定例会

代表質問概要

市制施行100周年について

問 市制施行100周年にあたっては、郡山発展の礎となった本市の歴史の振り返りや、楽都こおりやまの魅力発信など、次世代に引き継ぐべきイベントなどを開催すべきと考えるが。



答 市政施行100周年記念事業の内容については、予見可能性の高い将来課題や目標からの「バックキャスト思考」のもと、専門的に担当する部署の設置や市民参画機会の拡充など実施体制を含め、100周年という大変大きな節目にふさわしい意義のある記念事業を具体的に検討していく。



令和3年6月定例会

一般質問概要

開成山公園Park-PFI事業について

問 当事業の実施に向け、開成山公園の環境を今後どのようにカイゼンしていくのか。



答 駐車場の拡張をはじめ、自由広場の芝生化、五十鈴湖の水質改善、トイレの改修など公園施設の整備を行うとともに、民間事業者の提案による飲食店や売店等の収益施設を設置するこ

とにより、利便性や快適性、安全性を向上させることで、開成山公園の魅力を高めたい。



開成山公園

郡山産鯉の消費の拡大について

問 郡山産鯉の中学校給食への提供については、今回の予算計上1回のみだが、複数回、例えば学期ごとに提供するなどすれば更なる効果が期待できる。提供回数の拡大については。



答 本年度の小中学校の鯉給食の提供については、小学校給食に対し約1万食の補助と併せ、国の補助を活用しながら、中学校約8千7百食分を本定例会に計上した。今後についても、関係機関と協議を重ね、鯉の学校給食の拡大実現に向けて取り組んでいく。

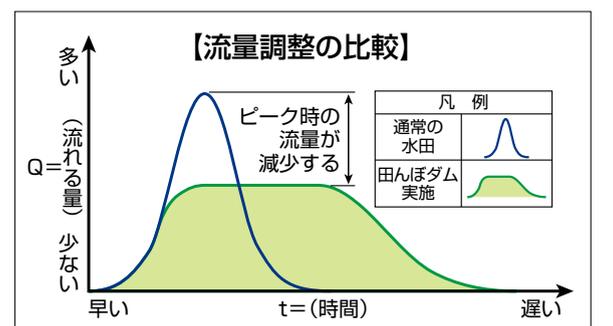


防災・減災の加速化について

問 田んぼダムの実証圃場設置から今年で6年を迎えるが、防災・減災に役立つレベルまで達していない。あらゆる関係者との連携とスピードアップを実践するべきと思うが。



答 今年度については、逢瀬川や大槻川沿線の地域活動団体である多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織と、「田んぼダム」についての協議を行い、事業の実施に向けて進める。



農林水産省資料より